

# チェンライ日本人会 会報

N0170  
2022年6月号

タイでは4月～5月において、段階的に入国規制緩和が行われて来ました。  
そして、6月1日からは、さらに緩和されバンコクなどでは娯楽施設も再開されるようです。  
更に現在のオミクロン株の感染が6月までに収まった場合、7月1日からは新型コロナウイルスを季節性インフルエンザなどと同様に、「エンデミック(風土病)」として扱い、旅行規制も完全に解除する方向に進んでいます。

そのような中、3年前頃に日本へ一時帰国された人たちも、ぼつぼつチェンライに戻りつつ有り、日本からの旅行者も少数ですが見受けられます。

しかしながら、タイでは6月から10月はグリーンシーズンといって雨季に当たり、一年で最も雨が降る季節です。

日本の梅雨のように一日中雨が降り続くことは無いのですが、毎日1～2時間程度の激しいスコールが降り、蒸し暑く温度差も大きく体調を崩し易い季節です。

この時期は会としての行事も特に予定していませんが、各地区ごとでの交流を進める月間にしたいと思いますので皆さんで声掛けをされて、趣味の集まりや雑談会を実施されるようお願いいたします。

チェンライ日本人会 会長 小杉 誠輝

3日 ステイダー王妃誕生日

6 June 2022

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## 6月 誕生日の会員

15日 野木 純生さん 19日 清水 孝燕さん

26日 松田 信蔵さん



## 退会者のお知らせ

今中 健太郎さん、菅近 康さん

近藤 秀さん、塩山マンタナーさん

井上ナルモンさん

古守康男さんと鍋田慶次さんは保留中

## 引っ越ししました

この度、メーサイから「メーコック財団」という児童養護施設内の自宅に引っ越ししました。

所在地は 89 M.6 T.DoHang Umpher ChiangRai です。

象の観光基地のコック川対岸です。施設内は食事や宿泊ができますのでどうぞ遊びに来てください。  
とべ じろう

## お宅訪問

5月14日(土)に、チェンライ県 T.Doihang B.Banhongaor にお住まいの木下志賀雄さん宅にお邪魔しました。市内から車で10分ぐらいの閑静な住宅街で自ら設計された純日本風のお家に、奥様とお二人で住まわれています。

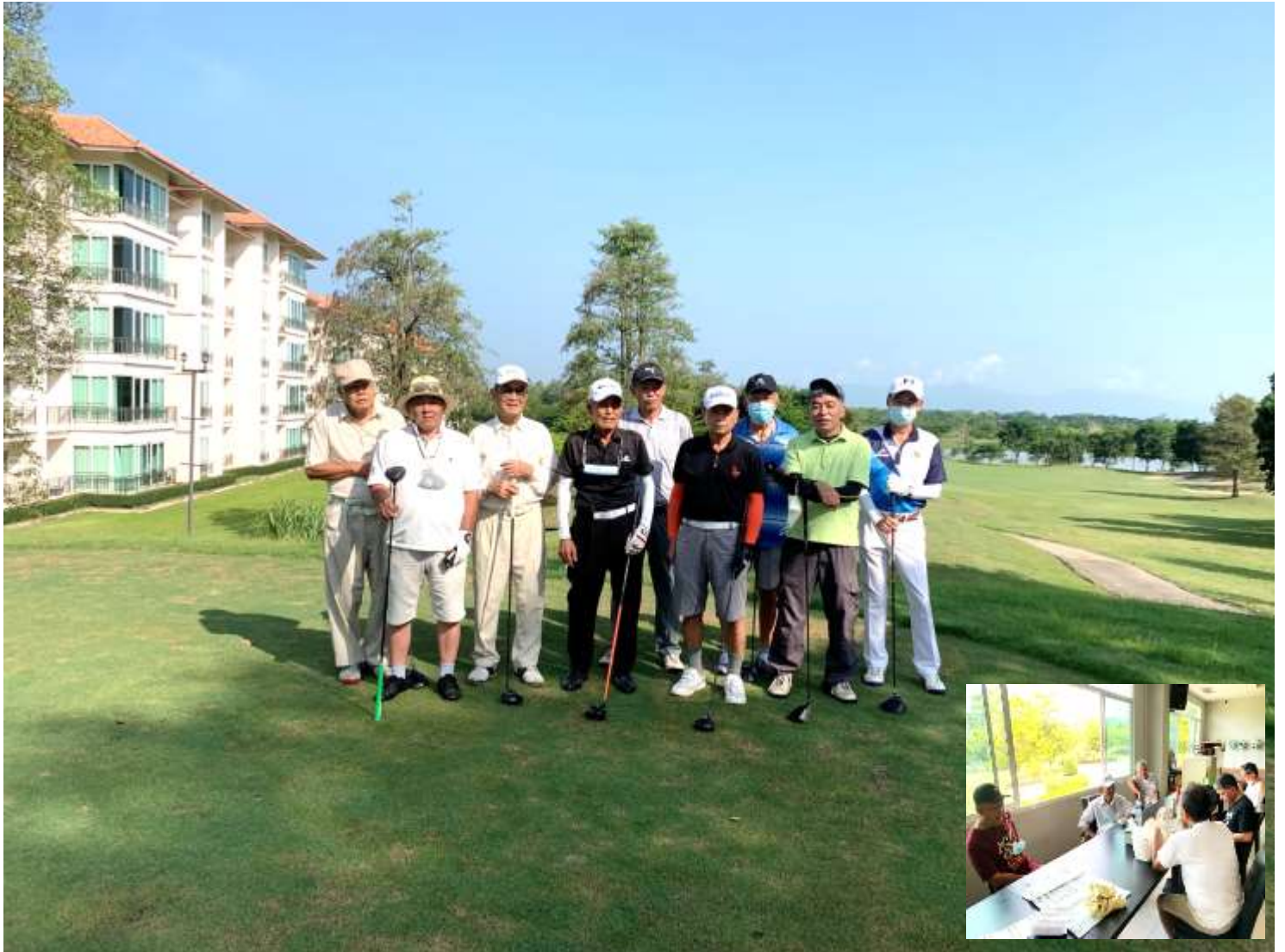
手入れの良く行き届いた庭木や芝生の庭に高価な錦鯉を飼い、趣味の骨董品や鉄瓶、マグカップ収集などの話題で話が尽きませんでした。大勢でお邪魔しましてたいへん失礼しました。ありがとうございました。



# ゴルフ愛好会 より



5月15日(日)ハッピーシティ G.C で行いました。次回の詳細については後日お知らせします。



## 雑談会

5月14日(土)Maeyao の堀川さんの東屋をお借りして行いました。採れたてのパイナップルやリンチーを沢山ご馳走になりありがとうございました。その後、二次会をメーチャンにある、息子さんのムーカタ店で行いました。



## タイ生活豆知識－ 2



タイで長年生活していると、これは、日本とはちょっと違うね、どういう事？どうなっているの？と思うことが多々有るのは私だけでしょうか？

例えば、役所へ行くと長時間待たされたり、担当者によって対応が違ったり、散々待たされた挙げ句に今日は出来ませんとか、レストランで食事を注文して出来上がるまで長時間待たされたり、注文したのと違うものが来たり、或いは注文を忘れてたり、人と約束しても時間を守らなかったり、急に変更したり、言ったのに聞いてないとか、誤解したり、取り上げたら限が無いほどあります。（全てがそうでは有りませんが）その度に怒ったり、失望したり、イライラしたりします。

そこで、今回は人生の達人に、そのような時にどのように気持ちをコントロールし、冷静に振る舞うことができるか伺いました。

- ①客観的な立場で物事を見て、相手の事を許す考えを持つ。
- ②正しい情報を確認してから対応するなど、広い視野を持って判断する。
- ③知識を増やして自分に自信をつけること。知識が足りない状態では、考える材料が乏しく、客観的な判断や理性的に物事を考え力が足りない。
- ④普段から全てに余裕を持つことを心がけ、一人で過ごす時間を確保し心の余裕を維持し、どんな時でも冷静で正しい判断ができるようにする。
- ⑤周囲と自分は常に同等であり、同じ目線で接する。
- ⑥常にいくつかの選択肢を用意して、「これがダメでも別の方法がある」「これもあれも良い選択肢だ」と思えること。（幅広い選択肢を持つためには、経験や学びが必要。色々な物事に挑戦するなど、自分の幅を広げておくことが重要です。）

これらの事柄は賢者になれと言う事でしょうが、私の知人は知らぬ存ぜぬでは有りませんが、何を言われても知らんぷり、聞こえないふり、ふんふんと言ってニコニコしている人がいます。

馬鹿になった振りをするのも良い方法ですね。

この世には聖人君子と言われる人はいません。誰でも何かしら短所や長所があり、少しの事で感情が現れます。しかしながら各人がほんの少し努力すればお互いに嫌な思いをしないで平和に幸せな生活を送ることができます。仏になることは出来ませんが穏やかなお爺さんでありたいものです。

## 会員数激減に思う

現在の、チエンライ日本人会会員数は60名です。昨年度に比べて4名の減です。

(昨年度に亡くなられた方2名。退会された方1名、新規入会者4名、そして、今年度に入会された方が3名、退会された方が7名です。)

新規会員の募集については、日頃行っていますが、この度、領事館のご好意で、領事館のチエンライ県出張領事サービス「の案内時にチエンライ日本人会の宣伝のチラシ(別紙)を同封して送っていただくことにしました。

また、5月19日(木)に、チエンマイ領事館を訪問し、樋口慶一 新総領事と面会し、他の日本人会とも連携して、新規会員の募集強化について互いに協力していくことになりました。

取り敢えず、6月中に領事館では、北部9県の在留届出者全員(3351人)へアンケートを実施する予定です。

このアンケートは、日本人会の活動及び企画を検討する上での有益な情報を収集するための物です。

チエンライ日本人会としましても領事館の取り組みに全面的に協力していくとともに、会独自の取り組みとして、今後は、会員の中で若い人にリーダーになって頂き、世代交代をして新しい発想で会を盛り上げて頂きたいと思っています。

そのための会則の変更や、正会員とは別途に日本に興味の有る方、日本語を勉強されてる学生など、タイ人の「日本人会サポーター」を募集し、日本人会準会員として登録をして、日本人会のイベントに招待したり、食事会などの交流会を企画して、若さと新鮮さを取り込んでいきます。

この3年間、新型コロナ禍で停滞していましたが活動を徐々に動かして参りたいと考えていますが、会に対する要望やご意見などありましたらお寄せください。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。小杉誠輝

